

2021 Autumn

しぶさわけんぽ

No. 223

p2~3 令和2年度 決算のお知らせ
p3 お知らせ
p14 令和2年度 保健事業

特集

患者の心得

あふれる情報との
付き合い方



令和2年度 決算のお知らせです

去る7月16日、東京都江東区永代2-37-28「澁澤シティプレイス永代」にて開催された第121回組合会において、令和2年度決算が承認され決定しましたのでご報告いたします。

一般勘定

収入合計	▶ 827,817千円	(前年度比 14.23%増)
支出合計	▶ 639,375千円	(前年度比 11.61%増)
収支差引額	▶ 188,442千円	▶ 繰越金 130,000千円 次年度へ繰越
		▶ 財政調整事業繰越金 14千円 //
		▶ 別途積立金 58,428千円 積立

〈経常収支 3,279千円〉

当健康保険組合の一般勘定の令和2年度経常収支は前年度比57,230千円減の3,279千円の黒字決算となりました。

その主な内容は、前年度との比較でみると、収入では、被保険者数が微増するとともに平均標準報酬月額および総標準賞与額の増加により健康保険収入が11,533千円増収となり、また特定健診等事業収入が145千円増えました。一方支出では、事務費が2,637千円、組合会費が259千円、後期高齢者支援金が4,332千円減少しましたが、前期高齢者納付金が67,560千円の大幅増加に加え、保険給付費が5,072千円、保険事業費も3,094千円増加となりました。その結果、経常収支は3,279千円の黒字となりました。

◎収入

科目	令和2年度決算額(千円)	令和元年度決算額(千円)	前年度比(千円)	内容
健康保険料収入	628,296	616,763	11,533	法155条保険料
調整保険料収入	6,224	8,147	-1,923	法附則2条3項調整保険料
繰越金	110,000	60,000	50,000	前年度歳計剰余繰越金
別途積立金繰入	30,000	20,000	10,000	別途積立金からの繰入金
財政調整事業交付金	5,621	7,648	-2,027	高額医療交付金
特定健診等事業収入	4,966	4,821	145	特定健診の事業主受託料
国庫補助金収入	39,214	3,857	35,357	支援金等負担助成事業分に係る受入金他
雑収入(利子収入)	368	375	-7	財産から生じる利子
雑収入(その他)	3,128	3,105	23	法定定期健診の事業主受託料等
収入合計	827,817	724,716	103,101	

◎支出

科目	令和2年度決算額(千円)	令和元年度決算額(千円)	前年度比(千円)	内容
事務所費	24,178	26,815	-2,637	事業運営事務費
組合会費	4	263	-259	組合会運営費
保険給付費(法定)	273,473	269,457	4,016	所要財源率43.62%
保険給付費(付加)	2,911	1,855	1,056	
前期高齢者納付金	165,571	98,011	67,560	所要財源率26.13%
後期高齢者支援金	132,459	136,791	-4,332	所要財源率20.91%
病床転換支援金	1	1	0	
退職者給付拠出金	5	13	-8	
保健事業費	34,293	31,199	3,094	
財政調整事業拠出金	6,210	8,143	-1,933	
雑支出(その他)	270	304	-34	
支出合計	639,375	572,852	66,523	

決算残金	188,442	151,864	36,578
経常収支	3,279	60,509	-57,230

介護勘定

収入合計	▶ 80,743千円	(前年度比 1.95%増)
支出合計	▶ 74,090千円	(前年度比 0.02%増)
収支差引額	▶ 6,653千円	▶ 介護準備金に積立

介護勘定は、介護保険料を負担する被保険者の増加や平均標準報酬月額および総標準賞与額の増加により、介護保険料収入は前年度比2,359千円増加し、72,743千円となりました。一方、支出である介護納付金は74,090千円となり、準備金8,000千円を繰り入れた結果、決算残金は6,653千円となりました。

科目	令和2年度決算額(千円)	令和元年度決算額(千円)	前年度比(千円)	内容
収入	80,743	79,200	1,543	介護保険料他
支出	74,090	74,077	13	介護納付金
決算残金	6,653	5,123	1,530	



お知らせ

下記の件につきまして、令和3年7月16日開催の第121回組合会で報告し、賛成を得ましたので、お知らせいたします。

① 選定議員の交代および監事選挙の件

選定議員である川上芳夫氏および和田康政氏が退任されたことに伴い、澁澤陸運(株)本橋昌臣氏およびシステム物流(株)森進氏が選定されました。また、選定議員監事選挙の結果、工藤慎二議員が監事に選出されました。

② 令和2年度予算流用の件

令和2年度予算執行において予算額に不足が生じた科目については、他の予算科目より流用しました。

令和2年度保健事業

予算科目	事業の種別	事業名	事業の目的および概要	対象者					実施状況・時期		
				資格	対象事業所	性別	年齢	対象者	実施状況・時期	成功・推進要因	課題および阻害要因
特定健康診査事業	3	特定健康診査	継続実施	被保険者被扶養者	全て	男女	40～74	全員	<ul style="list-style-type: none"> ●対象者をデータより抽出した上で、事業主の協力のもと、未受診の被扶養者に対するアンケートの実施、被扶養者の状況を把握した上で下記を実施した。 ●健診未受診者への健診受診勧奨DM発送(今年度は新型コロナウイルスのため、全員へ送付せず、問い合わせのあった方へ通知) ●自治体やパート先等で受診済みの方に対して健診結果の提出を依頼 	被扶養者健診の通知送付の際に受けられない場合は結果を送付してもらうよう依頼する内容の手紙を同封	新型コロナウイルスで巡回健診実施時期が変更となった。巡回健診で被扶養者の受診を中止した。被扶養者へのアプローチが課題
		特定保健指導	継続実施	被保険者被扶養者	全て	男女	40～74	全員	<ul style="list-style-type: none"> ●委託業者による健診時初回面談を実施した(被扶養者に対しての実施) ●特定保健指導対象者で未参加の方に対し、事業主と連携し参加勧奨を実施した 	特定保健指導対象者すべてに参加勧奨案内を送付した	被扶養者に関しては委託業者による健診時初回面談を予定したが、実施者はいなかった。無関心層へのアプローチが行き届いていない
保健指導推進	2.5	情報提供事業	継続実施	被保険者被扶養者	全て	男女	18～74	全員	予定通りに実施し、健診の結果についての啓発資料を健診結果とともに発送した	定例で情報発信を行った	特になし
	2	情報提供事業(ポピュレーション)	継続実施	被保険者被扶養者	全て	男女	18～74	全員	予定通りの実施の他、新型コロナウイルスに関して健保組合事務所通路に掲示を行った	計画通りに実施できた	今後も内容の充実にも努める
	7	後発医薬品の使用促進(希望カード・シールの配布)	継続実施	被保険者被扶養者	全て	男女	18～74	全員	通年で後発医薬品変更シールの配布を希望者へ行った(貼り付けは未実施)	希望者全員にシールの配布を実施した。2021年度はより広めるために加入者全員に配布する	マンパワー不足によりシールの貼り付けができなかった
	7	後発医薬品の使用促進(差額通知の実施)	継続実施	被保険者被扶養者	全て	男女	18～74	全員	計画通りに実施した(効果検証:対象者へアンケートを実施、通知の効果を見た)	計画通りに実施し、一定の反応が加入者から得られた	まだ改善余地があるため、今後も通知送付と加入者対応を継続する
	4	保健指導健康相談	継続実施	被保険者被扶養者	全て	男女	18～74	全員	健康相談室での相談等は例年通り実施できたが、依頼先への訪問ができなかった	特になし	新型コロナウイルスの影響が大きい(そもそも健診が遅れ、結果がなし)で双方相談がなかった
	3.4	受診勧奨	2020年度は対象者全員に受診勧奨通知を発送予定	被保険者被扶養者	全て	男女	40～74	全員	特定健診結果データから勧奨対象者を抽出し、対象者に受診勧奨を実施。その後の受診有無の確認を行った	特定健診の実施時期が約半年遅れたが、対象者全員に実施した	特定健診の実施時期が遅れたこと(次回健診が半年後)より、要再検査(3か月または6か月後)への受診勧奨を実施する期間がほぼなくなりました
疾病予防	4	糖尿病性腎症等重症化予防	継続実施	被保険者被扶養者	全て	男女	18～74	全員	対象者を抽出して指導を実施した	対象者9名全員が実施中	業者のやり方として、1回対象となった方は再度の実施はできない仕組みになっているため、2回目以降も実施できるように業者と相談が必要
	3	健診結果の情報提供	継続実施	被保険者被扶養者	全て	男女	18～74	全員	要精密検査の方をデータから抽出し(対面)で健診結果に対する情報提供を実施した	遅滞なく実施できた	特になし
	3	がん検診の実施	子宮頸がんの検査実施	-	全て	女	40～74	基準該当者	20歳以上に子宮頸がん(自己採取)を実施した	健診結果とは別に各個人へ通知を実施。電話での催促も実施した	病院に行くことも、自身で検体採取もハードルが高く、受診に至らない方が多いのが多かった
	3.4	がん検診(受診の確認)	継続実施	被保険者被扶養者	全て	男女	20～74	全員	精密検査対象者をしレプトデータ等から保健師が確認し、対象者へ受診勧奨を実施。その後の受診有無の確認を行った	遅滞なく実施した	特になし
	4	がん検診の受診勧奨(市町村実施分)	継続実施	被保険者被扶養者	全て	男女	20～74	全員	保健指導時に実施	乳がん検診に関して、グループを全員に配布した	特になし
	3	歯科健診	新型コロナウイルスの影響を鑑み、WEB問診サービスの導入を継続検討	被保険者	全て	男女	18～74	全員	実施機関と検討は行ったが実施に至らなかった	特になし	被保険者全員を対象とする場合、実施が困難
	4	歯科保健指導	歯科健診の結果に基づき、情報発信の実施を検討。	被保険者	全て	男女	20～74	全員	実施できなかった	特になし	歯科健診の実施を検討
	4	歯科受診勧奨	継続実施	被保険者被扶養者	全て	男女	18～74	全員	実施できなかった	特になし	歯科健診の実施を検討
	3	インフルエンザ補助金制度	2020年度は新型コロナウイルスの影響を鑑み、健康診断と付随しての実施を検討	被保険者被扶養者	全て	男女	18～74	全員	巡回健診時に一部実施することで被保険者の接種機会が増えた	巡回健診時期が遅れたことで、結果的に接種の機会が増え、例年より接種者が増えた	2020年度は健診遅れにより冬の健診になったため、2021年度は同様の状態にはならないかと思われる
	5	こころの健康づくり	継続実施	被保険者被扶養者	全て	男女	18～74	全員	例年に比べ健康相談の件数が多かった(2倍近く。延べ人数が増えている)	新型コロナウイルスの影響が考えられる	特になし
5	喫煙対策事業	継続実施、事業主への協力を打診	被保険者被扶養者	全て	男女	18～74	全員	定期機関誌等での周知を継続して実施	一定の効果はあがっている	新規加入者で喫煙者が多いのが課題	
5	前期高齢者周辺訪問指導	実施結果の評価と事業継続	-	全て	男女	60～74	その他	具体的な取り組みには至らなかった	後発医薬品使用勧奨に関しては年齢を区切らずに実施しているため、送付している	具体的な取り組み方法を検討中	
高齢者	3.4	生活習慣病予防	継続実施	被保険者被扶養者	全て	男女	18～74	全員	健診結果データより専門職者が要精密検査者を抽出し、対象者に通知を行った。(対面)で健診結果に対する情報提供を実施	特になし	若年層に関して割合が低くなっている(20～30%程度)
	5	健康増進事業	継続実施	被保険者被扶養者	全て	男女	18～74	全員	新型コロナウイルスのため利用が全くなかった	特になし	新型コロナウイルスの影響が大きい
その他	3	特定健診データの保険者間の連携	事業主においても同業種での集まりの際に、データを持ち寄り、協同して傾向分析をしようという依頼を検討	-	全て	男女	40～74	基準該当者	協同事業実施までには至らなかった	実施がないため特になし	実施がないため特になし
その他	1	職場環境の整備(事業主・健保)	継続実施	被保険者被扶養者	全て	男女	18～74	全員	予定通りに実施した	事業主の協力の元、月一回の衛生委員会に参加	新型コロナウイルスの影響で書面中心となり、議論の場は少なくなりました

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業

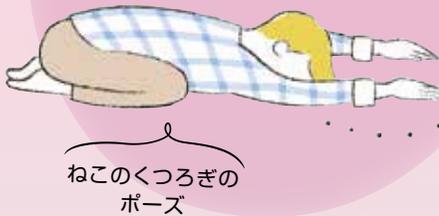
心身がゆるりとなごむ リラックスヨガ

心と体の脱力効果で
ストレス解消!

背中をほぐして腰痛予防も!

ねこの背伸びの ポーズ

1
正座の状態から、両腕を肩幅に広げ、前の床につく。上体をゆっくり伸ばしていき、腰が浮かないところで止めて、力を抜く。



2
手の位置はそのまま、お尻を上げてひざを立て、腰を持ち上げる。



3
息を吸って、吐きながら、右足を深く曲げ、頭を前に倒し、右ひざと顔を近づけてそのまま10～20秒静止。その後、1に戻り小休止を。再び2を経て、反対側の足も同様に行い、最後に、1に戻って休む。
*必ず左右とも行う。曲げたひざ頭は顔につかなくてもOK (効果は同じ)

筋力と血流がアップ! 心身をしなやかに保つ

在宅ワークでは同じ姿勢で過ごしがち。ときどき、姿勢や座る形を変えてみましょう。また、仕事とそれ以外(オン・オフ)の切り替えがつきにくいという人は、朝や晩にこのポーズで全身を動かし、血流を促して体の活性化を! 背骨は体の屋台骨です。ねこの背中のようにしなやかで強い屋台骨を維持することで、キラキラした心身を保ちましょう。

監修 / 秀子セティ

「人生の最後の瞬間まで自力で生きる」をテーマに、夫のアニール氏とともに、インドのシンプルなヨガを教え続けている。自治体や企業研修など、幅広くレッスンを行っている。

イラスト: 花鳥ゆき